

開基100年 キャッチフレーズ

はばたこう ニセコ 21世紀へ

平成13年の今年、ニセコ町は
開基100年を迎めました

みんなの大切な
宝物です
轟梨沙琴

このモニュメントは、小中学生のメッセージ
が刻まれたパネルでつくられています

特 集：まちが変わる!?

お知らせ：新しい町内の循環バスを検討しています

：介護保険制度のアンケート結果がまとめました

：保育所入所児童募集

：まちづくり懇談会など

NORTHERN RESORT
NISEKO

広報ニセコ11
2001

国が考える

市町村合併の意義

今、国民は国、道、市町村から、納めた税金以上の公共サービスを受け取っています。ここ十年ぐらいで税収が大幅に減り、国の予算（八十兆円）のうち税収は五十兆円しかありません。残りの三十兆円は国債、つまり借金で賄っているのです。なんとか借金で公共サービスの水準が落ちないようにしています。これが今的地方行政の実態、国家財政の実態なのです。毎年借金をしていくから、積もり積もって国と地方の借金が六六六兆円にもなっているのです。今、GDP（国民純生産）が五百兆円です。この借金は、一年間国民が生産するお金（国の経済活動）の一・三倍にもなります。他の先進国では考えられません。今政府が一番心配していることは国債が売れなくなるのではないかということです。日本の国債の信頼性が失われれば、市場で買う人がいなくなります。金利が安ければもつと買い手がいなくなりますから、金利を高くします。高い金利のままで国債を発行していくと、どんどん借金が膨らんでいくという仕組みです。さらに、借金ができるうちはいいですが、買い手がいなくなれば借金ができなくなり、破綻するしかありません。国債が売れるかどうか、国は本当に心配しているのです。借金ができなくなったら公共サービスも維持できません。今、日本は本当に危機的な

市町村体制の姿とは

状況であり、改革が必要なのです。国も改革しますが、市町村の体制の改革、市町村合併も必要となるのです。

特集・まちが変わる!?

市町村合併の必要性

模を大きくして、行政能力を向上させて、
ようなマンパワーの厚みを確保してもら
うことが大事です。内政改革の第一歩と
すべきです。

市町村合併の
デメリット

伊合谷の魅力

機を大きくして 行政能力を向上させて うなマンパワーの厚みを確保してもら うことが大事です。内政改革の第一歩と すべきです。

市町村合併の必要性、 メリットは何ですか

今、私たちは子どもや孫にどんどん借
金を残しています。しかし、いいものを
きちんと残すことも私たちの大重要な役目
です。できるだけいい体制、強い市町村
にして、子どもや孫に渡すことが今求め
られています。二つ目は、地方行政の構
造改革です。生活形態が変わり、日常の
生活行動圏域も大きくなつたのに、今の
自治体は五十年前に作られた枠組のままで



高島茂樹
総務省自治行政局行政体制整備室長
昭和33年福井県生まれ、東大卒。昭和56年自治省に入省後、地方公務員災害補償基金審査課長を経て、平成12年7月から現職。
「日本は危機的な状況である。だからこそ、今日本全体の改革が必要であり、市町村も体制を改革して、この危機を乗り切っていくことが大事である。今回の改革を否定的に見ないで、50年に一度のまちづくりをしてもらいたい。」と主張する。

町村合併であり、自己改革努力をして、今あるサービス水準、税負担水準をある程度維持し、五十年に一度の新しいまちづくりをしてもらいたいと思います。

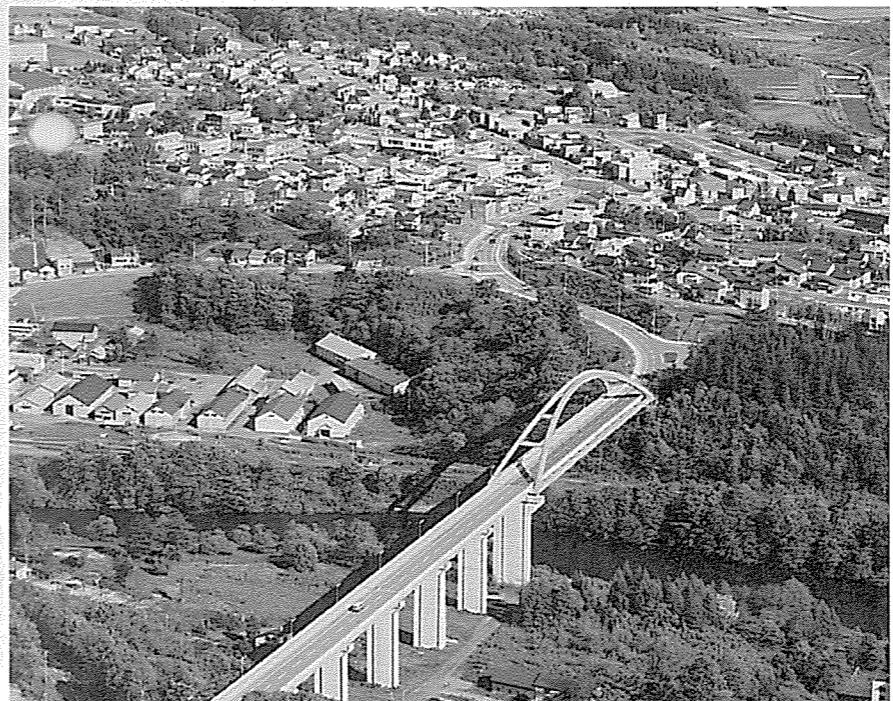
[特 集]

まち

が変わる!?

将来の行政体制を 考える首長懇談会

上圖：日本製造的壓縮空氣機器



いま、日本では市町村合併を推し進めようとする動きが活発化しています。まちは本当に変わってしまうのか。それとも、今のまちの形でがんばっていくのか。大きな岐路に立たされています。どの道へ進むのか、その選択は私たち町民が決めなくてはいけません。

嵐が通り過ぎるのをただ漫然と待つのではなくて、今議論されている合併に対する情報の本質を捉えて、一人ひとりが納得のいく形を求めていく必要があります。

そこで今回は、9月28日に町民センターで行われた「将来の行政体制を考える首長懇談会」での講演と3町長の話し合いの内容について特集します。

7つの疑問

合併後のまちはどうなるのか？

3町長・参加者からの質問に対して、高島室長の回答です

Q. 地方交付税の将来はどうなるのか。

A. 「財政状況の悪化により、市町村合併をしなければいけない」と考えられているようだが、合併は住民本位の地方行政を実現するための一歩であり、交付税制度を改革して地方へ財源を渡すというマクロな改革である。交付税制度も今後残すが、大都市から小規模町村へお金が流れるのではなく、小規模町村から大都市へお金が流れるという今までとはまったく逆のことが始まる。具体的にどれくらいの交付税が減るか不透明だが相当厳しい状況になる。

Q. 国の財政が厳しいと言われているときに、合併を進めるための多くの有利な支援プランを出すことには矛盾があるのではないか。

A. 予算総額が減るので財源の配分を変えて、合併するところへ国庫補助金を流していく。結果、合併しないところは反射的に不利益を受ける。合併特例債を出して、その後きちんと回収できるのかという問題は、規模が大きくなることによって、首長や議員、職員などが減って財源が節約でき、その効果は未来永劫働

く。国家財政、地方財政にも寄与するから、合併した市町村は新しいまちづくりをしてもらうため、国庫補助金を優先的に配分する。

Q. 首長、議員の数が減ると住民の代表が減り、代表制民主主義の機能を落とすことにならないか。

A. 地方議員の数が減っても大丈夫。今、逆に大きな自治体で議員定数が少なくて、住民の意見が代弁できない市町村があるのか。現実にはない。今回の合併に対し、旧市町村単位で選挙区をおくことができる。地域の意見をきちんと反映できる仕組みを作っている。

Q. 合併の支援制度はいつまで続くのか。また、平成17年3月までの合併支援制度の延長はないのか。

A. 合併支援制度は平成17年3月までに合併すれば、必ず10年間は続ける。合併支援制度の延長はない。合併支援制度は合併しようとする市町村のために設けた制度である。財政状況も厳しく、使わないという判断をした市町村のために有利な制度を延長するようなことはしない。

Q. 使わなかった市町村はどうなるのですか。

A. 本当に困らぬうちに使ってほしい。

Q. 今、合併を推進した場合でも、合併しなくても、未来の市町村の姿が具体的に示されていないのではないか。

A. 合併に伴う優遇措置は確実に実施するよう保証する。この制度を利用した新しい体制の姿を描き、早く住民のみなさんと議論してほしい。

Q. 合併によって今まで抱えてきた市町村の借金がなくなるという話があるが、それでは666兆円の借金は減らないのではないか。

A. 合併して借金の徳政令ができるわけではない。合併しないで借金を返し続けるか、合併して借金を返すのか、どちらが楽か。今の行政サービス水準を維持しながら、今までの借金を返していくのは大変である。新しい体制をつければ財源が浮いてくるから、それを借金の返済に充てて楽に返すことができる。新しい体制の絵を書いてみるとはっきりわかる。

今後の動き

また、町では市町村合併について、みなさんからの意見や要望などをお待ちしています。詳しくは、町民総合窓口担当課広報広聴係でお問い合わせください。

現在、町では市町村合併についての情報を収集しているほか、役場の職員により構成した市町村合併検討委員会を設置し、町が将来どうあるべきか、合併も一つの選択肢として考え、多面的な検討を行っています。今後、これらの検討を積み重ね、議論した内容などを町民のみなさんへお伝えし、意見交換の場を設けていきたいと思います。来月号の広報では、二セコ町、京極町、俱知安町で開催した「将来の行政体制を考える首長懇談会」の内容を三町合同記事として特集します。

3町長の主張

何を考え、どう行動する？

市町村合併の問題を町のリーダーはどう考えているのか

合併はピンチではない チャンスなんだと捉えよう

市町村合併をしなくともいいならしたくないが、やらなくてはいけない状況もある。合併をピンチと捉えるのではなく、チャンスだと捉えることも大事である。個人的には合併が必要と感じている。しかし、合併によってすべてがうまくいくとも考えていない。合併によって、リストラなどの痛みが生じることも考えていく必要があるのではないか。リストラなども必要があればきちんと行政改革などで実行していく、あえてリストラなどの問題を避けていく方が問題である。職員の能力開発を積極的に行い、職員の質を向上させて問題を乗り切っていく必要もある。借金は私たちにとっても痛みである。この改革、合併はその痛みを和らげる、そしてなくする改革でなければならない。



伊藤俊知安町長

合併する、しないの判断は 交付税の行く末で大きく左右される

今後、地方交付税や補助金が増える要素は全くないと認識している。ただ、合併の問題を判断する上で地方交付税が今後どのような形に落ち着いていくのかが私自身の判断の決め手になると思う。住民に説明していく時のキーワードにもなってくる。合併しなければ、今後相当厳しい状況になっていくことはわかる。職員も血の滲む思いをしなければいけないし、住民も我慢し、自分たちでやらなければいけないことが多くなる。その痛みをどのように分かち合えるのか、地方交付税の行く末が大きく影響する。国家財政が苦しいときに、合併特例債を実施していくことは、その付けの先送りにすぎないのではないか。



山崎京極町長

漫然と見過ごさのではなく、本質を見極め判断することが大事である

今、日本の社会が大変な状況にあると認識している。なぜ今市町村合併が推し進められようとしているのか、本当の意味を聞き、問題の本質をきちんと捉え、判断していくことが大事である。また、平成17年3月を期限として合併に対する大変有利な制度がある。それに対して、何にも考えないで漫然と時を過さず、きちんと意志をもって判断することが大切であ



逢坂ニセコ町長

る。仮に合併をしないと判断しても、ものすごい大きな変化が必要であり、合併を選択したから、これでいいとはならない。合併を選択しない場合、別の方策を地域の人みんなで考えていかないと乗り越えていけない。合併したとしても、活き活きとした住民の生活を確保するためには相当の努力をしなければうまくいかない。

新しい町内の循環バスを検討しています

バス交通利用の機会均等の道を探る

町は、これまで町民の交通利便性確保の点から、「福祉バス運行」「路線バス運行補助」「町バス運行」といったバスサービスを行ってきましたが、問題点もありました。

「スクールバス」は、路線の細分化により、運行距離が長くなり、必然的に長時間、乗車しなければいけません。また、子どもが歩かないことをによる体力の低下や地域コミュニティの低下なども懸念されています。運行経費も一人当たり「二十二万円程度の負担となり、一人当たりの学校教育費よりも高くなっています。

「福祉バス」も、週一回一日一往復、四方面の運行であり、利用者から運行日の改善及び増便、乗車時間

の短縮などの要望があります。

これらのことから、スクールバスや福祉バスへの混乗を希望する住民の声が多く出されています。

「路線バス運行補助」についても、バス利用者の減少に伴う赤字幅が増え、町の補助金が増加している点や、乗合バスの制度改正が行われ、国道の補助制度が大幅に変わることで、地域にとって、路線バスの維持が困難な状況となってきたのです。

それぞれの運行経費については「表一、各種バス運行経費」のとおりです。現在検討している「循環バスシステム(案)」は、「スクールバス」「福祉バス」「路線バス」を整理統合し、町民の交通の利便性を高め、バス利用の機会均等を図ることや、子ども、高齢者、一般町民との交流拡大、地域コミュニティの活性化などを主な目的としています。

これらの取り組みにより、バス運行経費の年間単純コストが増えたり、

現在のバス運行と比べて一部地域で不便が生じることも予想されますが、一人当たりのコストが少なくなり、利便性という面からみると住民サービスの向上につながつてくると考えます。

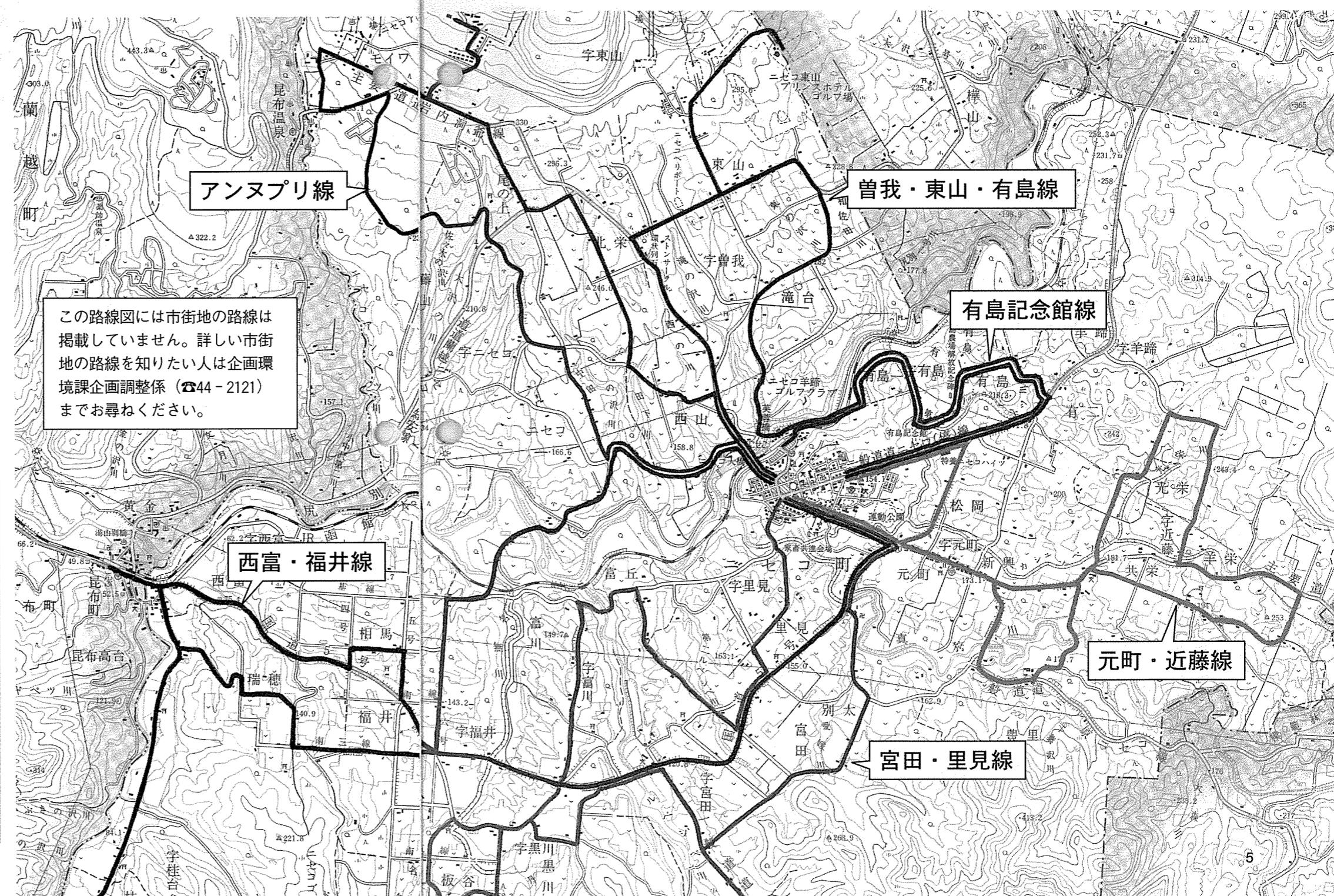
現行のシステムのまま「福祉バス」を充実させた場合は、二千万円を超える経費が増加し、年間の運行経費は九千万円を超えます。

この「町内循環バスシステム(案)」については、町民やスクールバス・福祉バスを運行している関係者などの理解と協力が必要です。今後、説明会や意見交換の場を設けながら、より良いシステムにしていくため、議論を深めていきたいと思います。

表1 「各種バス運行経費」

	経費(千円)
スクールバス	48,896
福祉バス	5,649
路線バス補助	14,655
計	69,200

平成12年度実績



新しい町内の循環バスシステムはこの案を土台として議論します。

*路線系統（路線図参照）
早朝登校便 7系統（朝1回）
循環バス 6系統

平日 午前1便、午後3便
休日 午前1便、午後2便

*路線形態

- 循環バス全系統を、ニセコ駅前発着とする。
- 各系統とも幹線運行を基本とする。
- 1系統60分以内の循環運行

*運賃

- 原則1系統、1回乗車につき一律運賃。(100円程度[未決定])
- 小学生未満と通学（小、中学生）は無料。ただし通学以外の乗車は有料[未決定]。
- 高校生以上は有料。ただし、ニセコ高校生の通学で、現在のスクールバス乗車基準に該当する生徒のみ無料。

*乗降

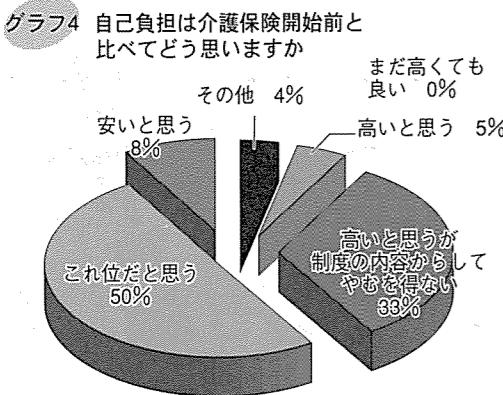
- 小、中、高校生は、拠点停留所で乗降。
- 一般は、市街地、国道、道道については拠点停留所。その他の町道はフリー乗降を検討。

*運行経費

全体単純経費見積り額 79,921千円

この案をもとに具体的にみなさんと議論します。

詳しくは、企画環境課企画調整係 (☎44-2121) 担当=佐々木または鈴木までお問い合わせください。



A 3D pie chart titled 'グラフ5 介護保険料を納付することをどう思いますか' (Graph 5: How do you feel about paying care insurance fees?). The chart is divided into four segments:

- 「当然」 (Of course) at 32% (dark grey)
- 「やむを得ないが安くしてほしい」 (It's unavoidable, but I want it to be cheaper) at 34% (light grey)
- 「大変だがやむを得ない」 (It's difficult, but it's unavoidable) at 29% (medium grey)
- 「その他」 (Other) at 4% (white)

The 'その他' segment is labeled with '無回答 1%' (1% unanswered).

A pie chart titled 'グラフ6 利用している介護サービスについて' (Graph 6: About the care services I am using) illustrating satisfaction levels. The chart is divided into three segments: '満足している' (Satisfied) at 44%, 'ほぼ満足' (Almost Satisfied) at 29%, and 'やや不満' (Somewhat Unsatisfied) at 5%. A large black segment labeled '無回答' (No Answer) at 22% is shown separately.

満足度	割合
満足している	44%
ほぼ満足	29%
やや不満	5%
無回答	22%
その他 不 満	0%

個別に寄せられた意見

- ・年金生活なので保険料が高くならないようにしてほしい
 - ・現状のサービスが利用でき、質が維持されればそれで良い。多少の負担は当たり前のこと
 - ・家庭の状況によって保険料や利用料の負担を軽くしてほしい
 - ・保険料金の使われた内容を明確に
 - ・お金のかかることばかり増えてこの先不安を感じる
 - ・休日、夜間もヘルパーが利用できるようになってほしい。多少の自己負担は仕方ないと思う
 - ・年金内で利用できるのであれば言うことはない

介護保険の必要性

示していることがわかります（グラフ四）。

また、毎月二千円から五千円未満の自己負担額を支払っている人の回答を見るに、「高い」が二人、「高いと思う」が制度の内容からしてやむを得ない」が二十三人、「この位だと思う」が十四人、「安い」と思う人が一人という結果がでました。

さらに、年金などから天引きされている保険料の納入についても、健康保険、年金制度同様に当然の義務として理解している人が六割を占めています。一方、約四割の人からは、できれ

は安くしてほしいという意見が寄せられています（グラフ五）。

+1ヒツの満足度と 今後の意向

示していることがわかります（グラフ四）。

は安くしてほしいという意見が寄せられています（グラフ五）。

卷之三

アンケートの調査結果 をふまえて

示していることがわかります（グラフ四）。

また、毎月二千円から五千円未満の自己負担額を支払っている人の回答を見る
と「高い」が二人、「高い」と
思うが制度の内容からして

卷之三

介護保険制度は、四十歳から六十四歳までの第二号被保険者と六十五歳以上の第一号被保険者、国、道、市町村が定められた費用を負担し、運営する制度です。介護保険制度による介護サービスを受ける場合は、要介護認定が必要です。認定後はその人にあつたケアプラン（どのようなサービスを利用するかの計画を立てます）を作成します。介護サービスを利用するときは、そのサービスに応じた費用の負担が必要で、費用負担の割合は、介護保険制

結果	割合
納得している	49%
ほぼ納得している	36%
やや不満	5%
その他	10%
不満	0%

グラフ3 回答者の介護サービスの自己負担額の内訳

自己負担額範囲	人数
20,000円以上	15人
10,000円～19,999円	9人
5,000円～9,999円	17人
2,000円～4,999円	50人
1,000円～1,999円	4人
999円以下	11人
無回答	1人

グラフでみる

私たちのまちの介護保険制度

サービス利用者のアンケート調査結果がまとめました

年金 医療などに次ぐ新
たな社会保障制度として誕
生した介護保険制度。

介護保険制度もスタート
してから一年六か月あまり
が過ぎました。

町では、介護サービス利
用者の満足度や利用状況な
どの現状を把握するため、
アンケート調査を行いました。
た。実際にサービスを利用
されているみなさんは、私
たちの町の介護保険制度を
どのように受け止めている
のでしょうか。八月に行つ
たアンケート調査の結果を
お知らせします。

グラフ1 サービス利用者の内訳

在宅	施設入所	介護予防
64人 90%	25人 47%	12人 64%
71人	47人	33人
7人	22人 47%	21人 64%

介護度の認定結果についてどう思つ

費用の負担に対する意識

年金 医療などは次ぐ新
たな社会保障制度として誕

度が大害 残りの一害を利
用者が負担します。

結果に納得しては納得していません（グラフ二）。

国民健康保険の仕事

電算システムの導入

(保健福祉課保険医療係)

国民健康保険に加入し、厚生年金や共済年金をもらうことのできる69歳までのは退職者医療制度に加入することができます。この制度への加入を円滑に行い、補助金などの申請を適正に行うために電算システムを導入します。

環境衛生の仕事

業務用生ごみ処理機の購入

(企画環境課環境衛生係)

給食センターなどから排出される生ごみを処理機で堆肥化し、資源の循環を図り、焼却ごみの減量を推進します。なお、購入費用の3分の1にあたる約148万円は北海道から補助されます。

131万円

粗大ごみ破碎処理施設への負担

(企画環境課環境衛生係)

平成14年度から2か年で、粗大ごみ破碎処理施設を蘭越町に建設する予定をしています。この施設はニセコ町のほか、四か町村で利用することとしています。今年度中に事前調査、各種計画を作る必要があります。その費用の一部を負担します。

335万円

羊蹄じん芥処理場の環境調査

(企画環境課環境衛生係)

羊蹄じん芥処理場は平成15年3月をもって閉鎖する予定です。その閉鎖作業を行う前にダイオキシン類及び水質調査が必要となりました。その調査費用です。

95万円

一般廃棄物最終処分場の建設

(企画環境課環境衛生係)

平成13年度から2か年で建設する一般廃棄物最終処分場は、今年度3割程度工事を進める予定でしたが、国の補助割合の変更により、7割程度の工事を行うこととなりました。そのための予算を増額します。なお、7,100万円は国からの補助金、2億230万円は借金（一般廃棄物処理事業費）で賄います。

2億8,400万円

まちづくりを計画的に推進する仕事

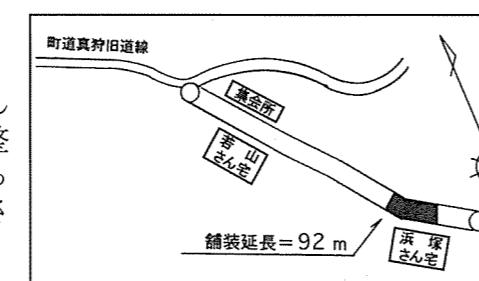
農道を整備する仕事

860万円

(農林課農村整備係)

農道の改良工事を行います。東地区の浜塚さん宅前から東地区集会所へ向かって92mの区間を整備します。この費用のうち、482万円は国と道からの補助金、360万円は借金（70%を交付税で支援される過疎債）で賄います。

改良工事：延長予定 92.0m 幅員予定 4.0m



403万円

堆肥センターを建設する仕事

(農林課畜産林務係)

堆肥センターを建設する用地を購入します。

支援・補助をする仕事

全国大会出場へ補助

(教育委員会ニセコ高校事務係)

ニセコ高校農業クラブのクラブ員3人が第52回日本学校農業クラブ全国大会（千葉県）に出場することになり、その参加費用の一部を補助します。（生徒3人、引率教諭2人）

58万円

もっと知りたい ことしの仕事

補正予算編

今月号は9月に行われた定例議会（9月18日～21日）での補正予算についてお知らせします

施設管理の仕事

役場のA重油地下タンクの補修

90万円

(総務課総務係)

地下A重油タンクの詳しい検査の結果、通気管に異常があることがわかり、その補修を行います。

職員の住宅の修繕など

31万円

(総務課管財係)

LPGガス配管設備、ボイラー、ユニットバスなどの修繕、外国語指導助手用住宅の石油ストーブの購入などを行います。

ニセコビュープラザの管理

125万円

(商工観光課商工観光係)

ニセコビュープラザの男子トイレのドアが破損したため、修繕を行います（30万円）。また、下水道の供用開始に伴い、下水管接続工事を行います。

ヘリポートの管理

12万円

(建設課管理係)

ニセコヘリポート用の総合気象観測装置や専用回線（ヘリポート～役場間）の改修に伴い、データ量が増加するため、それに見合う回線使用料を補正します。

福祉の仕事

福祉バス運行

84万円

(保健福祉課福祉係)

福祉バスは通常路線を走る定期運行のほかに、各種スポーツ大会など定期運行以外にも利用しています。定期運行以外の利用が増えたため、その費用を増額します。

保健衛生の仕事

臨時の保健婦の採用

85万円

(保健福祉課健康づくり係)

出産に伴う保健婦（1人）が産休及び育児休業に入るため、今年度（11月20日から）臨時の保健婦を採用します。

そよかぜ通信で流す曲が完成しました

広報「ニセコ」九月号のこのページで紹介した「そよかぜ通信で流れる曲を作曲させて」という私の意見を覚えてますか。

先日、MDを携えて提案者の佐藤千尋さん（宮田）が役場を訪れてくれました。

（意見をいただいた時には、「曲ができたら、紹介してほしい」という本人の希望により匿名でした）



町民総合窓口課長 福田 房三

「そよかぜ通信で流れる曲の作曲を提案した理由はいつも「そよかぜ通信」を使正在していく、「もっとアグレッシブな（積極的な）曲を使えばいいのにな」と思った事と、自分で作った曲が放送されることにとても興味

一作曲で苦労した点は「そよかぜ通信は毎日町民のみなさんが聴いている放送なので、みんなの耳に馴染むよう、親しまれるような曲にしたいと思いました。そこがとても苦労したところです。

一最後に一言 僕が作曲した曲をぜひ聴いてください。よろしくお願ひします。

町では、佐藤さんが作曲してくれたこの曲を十一月から、「そよかぜ通信」の中で使わせていただくことにしました。みなさん、曲が披露される日を楽しみにしていてください。

町民総合窓口課広報広聴係まで
☎44-2121
Fax44-3500
e-mail madoguchi@town.niseko.hokkaido.jp

「学校祭を終えて」

三年

千葉 雅人

九月八日から十日までの三日間、第七回目となるニセコ高校の学校祭が行われました。

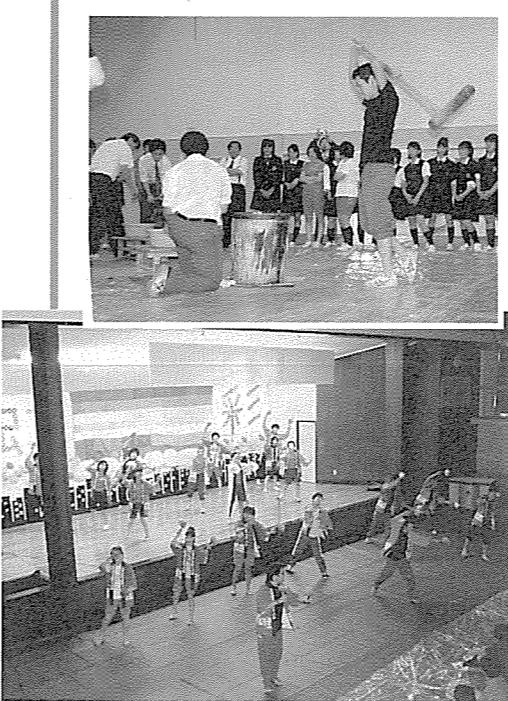
今年度のテーマを「虹彩」と決め、生徒一人ひとりの個性や技術を集結させ、色鮮やかな学校祭を作り上げよう取り組みました。

オープニングセレモニーでは、学校祭担当の生徒が「よさこい」を踊り、会場の雰囲気を盛り上げました。プロジェクト展では、各プロ

ジェクト班が来場者のみなさんの協力を得て、試食・アンケートなどを行ないました。また、毎年好評の餅つきやクラス展示、パソコン展、バイオ展のほか、今回新たに個人展示を行い、多くの人に見てもらえたことができました。このように、とても充実した学校祭となりました。

毎年多くのみなさんにご来校していただき、積極的に展示や投票、アトラクションへ参加してもらつて本当に感謝しています。今後はもっと地域のみなさんとともに楽しめる学校祭を目指して頑張っていきたいと思います。

ニセコ高校農業クラブコーナー（ニセコ高校の活動を地域のみなさんに知ってもらいたい）



おはなしの会からのお知らせ

環境にやさしい活動がしたい！

食欲の秋、いや読書の秋、秋の夜長…。本を読むには最高の季節です。

冒険家や名探偵、飛行機に乗ったり、ロケットだったり、色々な経験が出来てしまう。図書館は魔法の部屋。道立図書館から借りている移動図書や新刊重点貸出のように、一定期間だけしか置いていない本もあります。

五味太郎・田島征三・神沢利子・加古里子etc

好きな絵本作家をみつけて、片っ端から読んでみるとどうでしょうか。

まずは魔法の部屋の扉を開けに来てください。

木曜日の2時から3時ごろまでの間、児童書に関して、少しあドバイスができると思います。

久保朋子

●連絡先／佐々木 真理 ☎44-2098

サークル紹介

ニセコ詩吟同好会 詩吟を楽しんでみませんか。

詩吟を始めてみませんか。初めての人でも、やさしくご指導しますので、すぐ楽しめます。特に子どもは大歓迎です。

詩吟は、大きな声を出し、ストレスの発散にはとても良いです。ぜひ、お子さんと一緒に参加して、詩吟を楽しみましょう。

●例 会／毎週火曜日

●場 所／公民館講堂

●会 員／10人

●会 費／月300円（子どもは無料）

●問合せ／亀田 禮子 ☎44-2545

来書

私の思い出の一冊

⑤

現代詩人文庫 「吉野弘詩集」

浪人時代に読んだ一冊です。読んだというより、聞いた一冊です。何となく見ていたテレビから流れてきたのが、吉野弘の詩の朗読でした。「夕焼け」という詩には不覚にも泣けてしまいました。素然とした日を過ごしていましたから、特に心にしみたのかもしれません。翌日、書店で買い求めましたが、その日から今日まで、この一冊はいつも私の身近にあります。人間がもつ普遍の愛について多くの示唆を与えてくれました。

(N・H)

図書アジャスト俱楽部
●問合せ／平野 紀代子 ☎58-2584

しらかば文芸

二セコ俳句会

SLの汽笛に娘を待つ亡父の短歌をふと思ひ出す秋近き日に鍵盤の上を花ゆれ風よざる盲が弾けるショパンの曲の夏やすみおわり砂場のさびしげに萩の花夜来の雨にそぼぬれて花ふりこぼす青芝の上

秋晴れや祖母の米寿に贈る歌
夏やすみおわり砂場のさびしげに
心まついつも来るころ黒揚羽

大道 志保
河瀬 ヨシ
小池 和子
豊子 齋藤 敬子
折内 良子
郡司 良子

報

の

くらし

NISEKO

秋も深まり、山も里も実りの季節を迎えてます。これから近づく冬に備えてリスや野鳥が山の恵みを堪能している姿を見かけました。私たち人間も、生活の知恵として漬物や野菜類の保存の準備にせかされますね。冬の足音がもうそこまで聞こえてきそうです。

募 集

保育所の入所申込が始まります

来年四月から初めて保育所へお子さんを入所させたいとお考えの保護者の方は、入所手続きが必要です。入所条件を十分ご承知のうえ申請書を提出してください。

申請書は役場保健福祉課と

保育所に用意しています。

申請期間／十二月二十八日(金)

・入所条件／保護者が次のような条件にあてはまるときと入所できます。

・昼間、住宅外で常に労働していること。

・昼間、住宅内でお子さんと離れ日常の家事以外に常に労働をしていること。

・妊娠中であるか、または出産後まもないこと。

・病気やけがで療養中か、精神または身体に障害があること。

・長期にわたる病気や、精神または身体に障害のある同居の親族を、常に介護している

こと。

※入所説明会を十二月五日(水)午後六時三十分から町民センター一般研修室で行います。入所を希望する保護者のみなさんにはぜひご参加ください。

説明会に参加できない方には、保健福祉課福祉係で随時ご説明します。

みんなさんはぜひご参加ください。

説明会に参加できません。のみなさんはぜひご参加ください。

みんなさんはぜひご参加ください。

交通事故に遭われたときは相談してください

交通事故に遭われた時など

の自賠責保険や自動車保険の内容、保険金の請求手続きなどについて専門の相談員が相談に応じています。

●相談日時／月曜日から金曜日の午前九時三十分から午後四時四十分まで

●弁護士相談日／毎月第一・第四木曜日の午後一時から午後四時まで

●電話での相談はできません。

なお、相談は無料ですが、予約が必要です。

●問合せ／札幌自動車保険請求相談センター

午後四時まで

午後四時四十分まで

午後四時まで

札幌法務局倶知安支局と倶知安人権擁護委員協議会では、十二月四日から十日までの「人権週間」にあわせて、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな問題についての無料相談を開設します。

・妊娠中であるか、または出産後まもないこと。

・病気やけがで療養中か、精神または身体に障害があること。

・長期にわたる病気や、精神または身体に障害のある同居の親族を、常に介護している

・妊娠中であるか、または出産後まもないこと。

・病気やけがで療養中か、精神または身体に障害があること。

町長室からの手紙

||百年||

今日は十月二十二日です。二十八日の「ニセコ町開基百年記念式典」が迫っており、現在、役場の中ではその準備に大忙しです。ニセコのこの地には、相当古くからの人々の生活の営みがありました。それは現在、町内に点在する遺跡などからうかがい知ることができます。そして近代開拓の始まりは、明治二十八年ごろだったと言われています。岩手県の方々が、現在の西富あたりに開拓の鍵をおろしたのだそうです。この開拓とは、どんなものであったのか、想像を絶するものだったものだと思います。特に厳しい冬のことと思うと、道外から来たみなさんの理想と現実とのあまりの違いは、大変なものだったと感じます。

その厳しい現実を克服しつつ、明治三十一年には、真狩村から分村独立し、今の元町に役場が設置されました。今年は、その分村から百年の節目の年となるのです。この役場ができるから百年はもとより、それ以前からもこの地にかかりを持った方々も含め、数多くのみなさんの苦労の上に現在のニセコ町があるのだと感謝しなければなりません。

私が個人的に「まち」というものを意識するようになったのは昭和三十九年の町名改正だったと思います。当時五歳、何も無ければ特に「まち」というものを意識する年齢ではないと思います。しかし子供心にとても、町名改正は大きな出来事だったのでしょうか。以来、自分がニセコ町民なのでしょう。

私たちが毎日とる食事は、健康にどれほど影響を与えているでしょうか。食事は生活習慣病に六十%もかかるわっているそです。

るという気持ちがハッキリとしたのだと思

います。昭和四八年、中学二年のときに、「ニセコ町のうた」ができました。なぜその役割を担ったのかわかりませんが、私たちのクラスがその歌のお披露目を行いました。音楽の阿部という男の先生に何度も指導されたのを覚えています。これも「まち」というものを、個人的に意識する出来事だったと思います。

私は、自分の人生のほぼ全て、約四十年近くをこのニセコ町で過ごしています。

この間のことを振り返ってみただけでも一言

のみなさんが、この町を通して自分の人生を振り返るちょうど良い機会です。

歴史は過ぎ去ったことです。過ぎ去った

ことの声もあります。もちろんその声にも一理あります。しかし未来は突然にできあがるものではありません。過去、現在の時流が確かにあって、将来がかたちを作ります。この百年の節目を、過去を振り返り、現在を考え、将来を描く好機としたいものです。

ニセコ町長 坂誠二

こみゅにてー

●こんなちは赤ちゃん

東山	北島 大空くん (幸雄さん=直美さん)	9月12日
望羊団地	坂本 結衣ちゃん (祐紀さん=智美さん)	9月21日
富川	川原 善貴くん (与文さん=美智子さん)	9月27日
本通6	大場 隆雅くん (雅之さん=かおりさん)	9月30日
本通6	佐藤龍乃佑くん (英征さん=美穂さん)	10月1日

●ご結婚おめでとうございます

本通7	鈴木 健さん=篠永亜希子さん	10月7日
-----	----------------	-------

●ごめいふくをおいのりします

富士見	山森 弘さん(満54歳)	9月23日
ニセコハイツ	三ツ本ミネヨさん(満84歳)	9月23日
さくら団地	渡辺 亮平さん(満20歳)	9月27日
黒川	渡邊 葉作さん(満95歳)	9月28日
ニセコハイツ	大田 ハルさん(満95歳)	10月2日

31	30	28	25	23	21	20	18	17	16	15	13	11	9	7	5
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

寿大学学習会(蘭寿大学との交流)	第五回まちづくり町民講座
ニセコアンヌプリ地区雪崩事故防	広報広聴検討会議
止対策協議会	秋の火災予防パレード・秋の招集
おばんです町長室	第五回まちづくり町民講座
第一回一房の葡萄祭り	新規感謝祭・産業まつり
第三十回詩歌吟道大会	ラスがその歌のお披露目を行いました。
町内ごみ処理施設見学会	樂の阿部という男の先生に何度も指導され
文化まつり開会式	たのを覚えています。これも「まち」とい
ごみ分別説明会	うのを、個人的に意識する出来事だった
開基百年記念式典・祝賀会	と思います。
第十回農業委員会総会	私は、自分の人生のほぼ全て、約四十年
文化まつり開会式	近くをこのニセコ町で過ごしています。
第三十回詩歌吟道大会	この間のことを振り返ってみただけでも一言
町内ごみ処理施設見学会	ののみなさんが、この町を通して自分の人生
文化まつり開会式	を振り返るちょうど良い機会です。
ごみ分別説明会	を振り返ることです。過ぎ去った
開基百年記念式典・祝賀会	ことの声もあります。もちろんその声にも一
文化まつり開会式	理あります。しかし未来は突然にできあが
第一回一房の葡萄祭り	るものではありません。過去、現在の時
第三十回詩歌吟道大会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
町内ごみ処理施設見学会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
文化まつり開会式	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
ごみ分別説明会	ことがあります。もちろんその声にも一
開基百年記念式典・祝賀会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過去、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過去、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過去、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過去、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過去、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過去、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過去、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一
第一回一房の葡萄祭り	理あります。しかし未来は突然にできあが
第三十回詩歌吟道大会	るものではありません。過past、現在の時
町内ごみ処理施設見学会	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
文化まつり開会式	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
第一回一房の葡萄祭り	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
第三十回詩歌吟道大会	ことがあります。もちろんその声にも一
町内ごみ処理施設見学会	理あります。しかし未来は突然にできあが
文化まつり開会式	るものではありません。過past、現在の時
第一回一房の葡萄祭り	の流れが確變成になって、将来がかたちを作
第三十回詩歌吟道大会	れます。この百年の節目を、過去を振り返り、
町内ごみ処理施設見学会	べきことを懐かしむより未来に向かって進むべき
文化まつり開会式	ことがあります。もちろんその声にも一

あのころのニセコ



ジャガイモ拾い

この写真はジャガイモ拾いを終え、みんながホッとしているところを写真に撮ったところでしょうか。みんなの顔が少し微笑んでいますね。

今時期には、今年のジャガイモの収穫もほとんど終わっているころだと思います。収穫作業は大変な労力が必要となります。苦労した一年が報われる時でもあります。その思いがなんとなく伝わってくる写真ですね。

ところで、この写真を見て、何か感じませんか。そう、ジャガイモ拾いの仕事は今も昔も女性の労働力が

欠かせないものですね。最近ではジャガイモ掘りの機械の導入が進んでいますが、ジャガイモ畑で腰を折り、手で拾っている光景、特に女性が一生懸命、がんばっている姿は変わらないように思います。

いつの時代でもこの北の大地に働く女性の姿が逞しく、そして優しく根付いているなあと感じさせられる一枚だと思います。

町では、古い写真を探しています。お持ちの人がいましたら、町民総合窓口課広報広聴係（☎44-2121）までご連絡ください。

再生紙を使用しています。



TO THE WORLD FOR THE WORLD
ニセコ町のホームページのアドレス
<http://www.town.niseko.hokkaido.jp>

表紙の写真はニセコ駅前温泉綺羅乃湯の壁面にある
開基百年モニュメント。澤田正文さん作

広報ニセコ 11月号

平成13年11月1日発行 第476号

編集発行 ニセコ町役場町民総合窓口課

〒048-1595 北海道虻田郡ニセコ町

字富士見47番地

TEL 0136-44-2121

FAX 0136-44-3500

それは、どんなに希少で
高価なものにも勝る最高の
プレゼント。
あの時の感動を思い出す
とまた涙腺が熱くなる。(あ)

わす涙した。
ラムズレストランを貸切
つての祝いの宴。終始、心
憎い演出に最後の最後で思
つてくれた。

家の窓から落ち葉が舞い
散る光景を見るにつづく
「来るな」と感じるも
ろん、冬将軍。いやだな
と思う反面、実は楽しみも
隠されている。熱燗ごお鍋。
暖かい部屋で、鍋を突つき
ながら、談笑する。そんな
ことを考えたら、たまらな
く冬が恋しくなる。

編集後記



人の動き

人口 4,548人
(前月比-4)

男 2,207人
(前月比-4)

女

2,341人
(前月比+0)

世帯数 1,866世帯
(前月比+2)

[平成13年9月末日現在住民基本台帳人口 () 内は前月との比較]